



駅前を鮮やかに彩るイルミネーション

J R 洞 爺 駅 前を彩るイルミネーションが、12月14日から始まり

ました。洞爺湖町商工会が毎年クリスマス前に実施しているものです。全長は40mで、中心にあるトンネル部分が高さ5m、長さ2m。

当日は、駅交流センターで、点灯式を兼ねて虻田中学校吹奏楽部のコンサートも開かれ、一足早いクリスマスムードを演出しました。

17時になると約1万個のLED電球で作られたイルミネーションが灯され、駅前に幻想的な空間が広がりました。点灯時間は、17時～21時30分。期間は2月28日までです。

駅前イルミネーション点灯 幻想的空間広がる

地域に「火の用心」の呼びかけ 入江4区防犯パトロール

年末恒例の入江4区自治会防犯パトロールが、11月30日から12月21日まで、毎週木曜日4回にわたって実施されました。犯罪被害から地域を守ろうと同自治会を中心に師走の行事として行われています。

14日には、寒さが厳しい夜6時過ぎに入江4区集会所から住民9人が出発。参加者らは、拍子木を打ち鳴らし、大きな声で「火の用心」と叫びながら地域の住宅街を見回りました。終了後、西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署の兼田佳



住宅街を見回る入江4区自治会の皆さん

幸さんから、火災予防について話を聞き、理解を更に深めました。

一足早くサンタの贈り物 ピノキオクリスマス会

ピノキオクリスマス会が、12月16日地域交流センター多目的ホールで行われ、児童たち約30人が、紙芝居やスライドなどを楽しみました。

当日は、「サンタクロースのおくりもの」の紙芝居をスタートに、「ぼーっとしたお百姓」のお話や「サンタクロースのおてつだい」のスライド、パネルシアターなど数多くのプログラムが披露されました。

最後に、サンタクロースが登場し、参加した子どもたち一人一人にお菓子が手渡され、会場に歓声がありました。



サンタクロースからお菓子をもらう子どもたち



真剣な表情でクッキーにデコレーションする児童

次世代の担い手となる児童に地域商工業に対する親しみを深めて

もらい、地域の活性化につなげようと児童職業体験事業「お土産屋さん店員体験&アイシングクッキー作り」(洞爺湖町商工会青年部主催)が12月16日、洞爺湖越後屋で行われ、町内の小学4～6年の児童46人が参加しました。

始めに、クッキーの表面を粉糖と乾燥卵白で作ったカラフルなクリームでデコレーションするアイシングクッキー作りを体験しました。終了後、店内で木刀の手彫り技術などを見学し、お土産屋についての理解を深めました。併せて、ジオパークの知識を学ぶ「火山くじ体験」も行われました。

アイシングクッキー作りと土産物屋見学 児童たちが職業体験



まちのわだい

消費者被害の実態を学ぶ 自治会連合会研修会

洞 爺湖町自治会連合会が主催する研修会が、12月3日、洞爺総合センターで開催され、各自治会役員ら約120人が参加しました。

研修会は、役場産業振興課佐藤課長からの「被害防止ネットワークの概要について」の説明の後、引き続き北海道立消費生活センターの坂井千映主任消費生活相談員が「消費者被害の現状と防止について」講演を行いました。

また研修に先立って、北海道町内連合会会長表彰伝達式が行われ、大和芳勝さん（花和区）が受賞しました。



坂井相談員の講演を聞く参加者

地域住民の交流を目的に12月5日、町民ミニバレー大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）が、洞爺中学校体育館で、9チームが参加して行われ、仕事の疲れも吹き飛ばし、熱戦が繰り広げられました。



熱戦を繰り広げた町民ミニバレー大会

試合は、1チーム4人構成で、3チームずつ3ブロックで予選のリーグ戦を行い、各ブロックの1位同士が決勝リーグ戦を戦う方式です。

決勝リーグには、各ブロックを勝ち上がった3チームが進出して競い合い、優勝は同リーグで2勝をあげたマンゴーミルクチームが獲得しました。2位にANDY'S、3位はスイちゃん。

交流と親睦のミニバレー大会 マンゴーミルクチーム優勝

毎年恒例行事のもちつき会が12月7日、入江保育所で行われました。

年長の保護者や西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署職員も手伝い、ふかした餅米8キ。を臼ときねを使って「ぺったん、ぺったん」とつきました。



出来た餅は、小さく丸めて雑煮やあんこ、きなこ餅にして味わいました。園児たちはつきたての餅を頬張り、笑顔が広がっていました。このほか、同日に本町保育所でももちつき会が行われました。

元気いっぱいぺったんぺったん 入江・本町保育所でもちつき会

鍋を囲んで交流・親睦 香川で長寿を祝う収穫祭

12月11日、香川自治会が主催する「長寿を祝う収穫祭」が、香川コミュニティセンターで70歳以上のお年寄りを招き開かれ、自治会役員や女性部員など約50人が参加しました。

1年の締めくくりと敬老会を兼ねて毎年この時期に行われています。

当日は、健康福祉センター鎌田保健師から「健康に関する」講話を聞いた後、食事会を開催。

同会では、女性部の皆さんによってすき焼きが準備され、それを囲みながら楽しい話に花を咲かせ、元気なお年寄りを祝い、住民同士の親睦も図られました。



親睦が図られた長寿を祝う収穫祭

まちのわだい

